

# 平成28年度 新発田・北蒲外国語活動部 活動報告

部長 白井 弘子

1 研究主題 「状況設定の工夫を通してコミュニケーション能力の素地を養う」

## 2 研究の概要

実際の授業場面で指導する際、活用できる技能を習得することを目的とし、上記のような研究主題を設定した。Hi, friends!の教科書のダイアログを子どもたちが興味をもって学ぶことができる状況設定について研修を深めた。

## 3 研究の実際

4月 外国語活動部研究計画の検討

6月 講演・実技研修 講師 亀代小学校教諭 高綱 敬 様

11月 授業研究会 指導者 亀代小学校教諭 高綱 敬 様

授業者 外ヶ輪小学校教諭 姫路 ゆかり 先生

### <6月 高綱敬先生による講演・実技研修について>

中学年外国語活動導入・高学年教科化を受けて、どのように準備を進めていったらよいのか、具体的な取組についてお話しいただいた。外国語活動を充実させるために、私たちが積極的に子どもと英語でやり取りすることや、



単元作りにおいて目標と指導、評価の一体化を図り、単元のゴールを決めてから活動を組んでいくことを御指導していただいた。

### <11月 姫路ゆかり教諭による授業研究について>

「What time do you get up? 一日の生活を紹介しよう」の授業を公開していただいた。パペットを使っての英会話のやり取り、カードを使ってテンポ良く単語の練習、練習方法を変えながらのフレーズ練習など、様々な工夫が盛り込まれており、子どもたちは



無理なく自然に発話していた。また、今回の単元を通して、自分や友達の生活を知り、興味をもって尋ねたり答えたりするなど楽しんで取り組む子どもたちの姿が見られた。

指導者の高綱先生からは、本時に対するご指導だけではなく、これから私たちが外国語活動を進めていく中でのポイントを教えていただき、有意義な研修となった。

## 4 成果と課題

### 【成果】

状況設定を工夫することで、子どもたちは、状況を想像しやすくなり、普段の行動と英語を結び付けることができ、自然と発話することができた。

### 【課題】

外国語活動の教科化に向けて、担任だけで授業を行うことが増えてくると予想される。今後も教師自身のスキルアップを図っていく必要がある。